

令和6年9月定例会

予算決算委員会資料
(総務部)

水害ハザードマップ更新経費について

1 目的

県が令和6年3月29日付けで県管理2河川（馬踏川、新波川）について「水位周知河川」に格上げし、浸水想定区域図を公示したことから、早期に地域住民へ周知を図るため、対象となる2地域のハザードマップを更新し、配布するとともにホームページで公表するもの

2 事業費（4,707千円）※全額一般財源

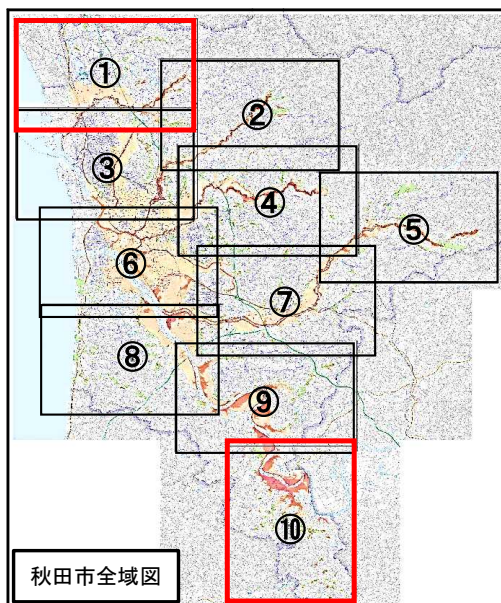
事業費内訳については次のとおり

(1) 配布用データ作成	2,300千円
(2) ホームページ公開用データ作成	1,661千円
(3) 印刷製本（部数：4,800部）	561千円
(4) 配布業務（世帯数：約4,000世帯）	185千円

3 スケジュール

令和6年10月	配布用およびホームページ公開用データ作成業務委託契約締結
12月	配布用データ作成業務完了
令和7年1月	配布用ハザードマップ印刷製本発注
2月	配布用ハザードマップ納品完了 配布業務委託契約締結
3月	配布業務完了 ホームページ公開用データ作成業務完了

【水害ハザードマップ地域別対象河川】



		洪水浸水想定区域図の公示時期	
		～令和4年度 (ハザードマップ掲載済み)	令和5年度末 (今年度掲載)
水害ハザードマップ地域別番号	①	新城川	馬踏川
	②	旭川、新城川	
	③	旭川、太平川、草生津川、新城川	
	④	旭川、太平川	
	⑤	太平川、岩見川	
	⑥	雄物川、太平川、旭川、岩見川、猿田川	
	⑦	猿田川、岩見川	
	⑧	雄物川、岩見川	
	⑨	雄物川	
	⑩	雄物川	新波川